

三洋電機株式会社との株式引受契約の締結と取締役の派遣について

平成18年1月25日

各位

本日、大和証券エスエムビーシー株式会社の100%子会社である大和証券エスエムビーシープリンシパル・インベストメント株式会社(以下「大和証券SMBCPI」)は、平成17年12月21日に締結した基本合意書に従い、三洋電機株式会社(本社:大阪府守口市、代表取締役社長 井植敏雅、以下「三洋電機」)、ゴールドマン・サックス・グループ、および株式会社三井住友銀行との間で、株式引受契約を締結いたしました。

本契約の締結により、平成18年3月14日を払込期日として、三洋電機が発行する第1回A種優先株式と第1回B種優先株式の合計で約1,250億円を大和証券SMBCPI若しくはその100%子会社が引受けることとなりました。なお、本優先株式の引受につきましては、平成18年2月24日開催予定の三洋電機の臨時株主総会において、関連する議案すべてが承認されること等を条件としております。

また、臨時株主総会での承認を条件に大和証券エスエムビーシーグループより、三洋電機に取締役を2名派遣し、三洋電機の企業価値の向上と「中期経営計画」の確実な達成をサポートして参ります(取締役候補者の略歴については別紙を添付しております)。

以上